

歯科から発信できる環境貢献型 TePe GOOD 歯ブラシ

TePe から環境に優しい歯ブラシが発売されました。

TePe GOOD 歯ブラシは今までのテペの歯ブラシと同じデザインでほとんど同じ使用感で使用できる上に、地球温暖化という今全世界が目している課題に貢献できる歯ブラシです。

降矢歯科クリニック
(山梨県甲府市)

歯科衛生士 中楯 千帆



ハンドルは再生可能なサトウキビ由来のバイオベースポリエチレンからできています。

フィラメントも再生可能なヒマシ油由来のバイオベースポリアミドからできています。処分方法はお住まいの自治体の分別に従って一般家庭用ゴミとしてそのまま処分できます。

サトウキビは育つときに大気中の二酸化炭素を吸収し、焼却されると放出されます。TePe GOOD 歯ブラシを使用後、焼却時に二酸化炭素の95%が新たな原材料となるサトウキビの成長のために使われます。つまり、地球温暖化に寄与されない歯ブラシになっています。

このCO²を再度植物が利用して循環していくことこそが、最近言われるようになってきた『sustainable』ということになるのです。

『sustainable』とは『持続可能』という意味ですが、これを世界中に拡大していかなければ子供たちの将来は厳しいものとなってしまいます。

TePe GOOD 歯ブラシは TePe 社商品として最初の環境に優しい歯ブラシですが、将来的には歯ブラシ以外にも同様の商品を増やしていくそうです。

実際に TePe GOOD 歯ブラシを使用してみると、毛先がラウンドカットになっているため歯にも歯肉にも優しく、使用感は従来のものと変わらず気持ちよかったです。



患者さんと一緒に環境貢献

毎日使う歯ブラシ 1 本から地球温暖化を少しでも緩和できる TePe GOOD 歯ブラシをこれからも使いつづけていきたいと思っています。

患者さんにも自信を持って TePe GOOD 歯ブラシをオススメしていきます。

皆さんも毎日使っているものから見直してみませんか。

子供たちの未来、私たちの未来、地球の未来のために！

